

Ⅱ 毎月勤労統計調査地方調査の結果の概要

1 事業所規模5人以上の結果

常用労働者5人以上の事業所における本県の賃金・労働時間及び雇用の動きを「毎月勤労統計調査地方調査」の結果からみると、その概要は次のとおりである。

(1) 賃金

① 現金給与総額

常用労働者1人当たりの平均月間現金給与総額（名目賃金）は、調査産業計（以下、特に断りのない限り、調査産業計に関するものである。）で前年に比べ2.1%増の310,113円であり、実質賃金指数は、0.6%増の102.7（平成17年平均＝100、以下同様）であった。

群馬県の現金給与総額は、全国平均の331,300円と比べ21,187円低かった。前年との増減率で比較すると、全国平均が0.4%増であったのに対し、本県は2.1%増となった。また、実質賃金指数は全国平均が1.2%減であったのに対し、本県は0.6%増となった。

（表1-1、図1-1、2）

表1-1 現金給与総額の推移

（指数：平成17年＝100）

	群馬県					全国				
	名目賃金			実質賃金		名目賃金			実質賃金	
	金額	指数	対前年増減率	指数	対前年増減率	金額	指数	対前年増減率	指数	対前年増減率
平成	円		%		%	円		%		%
16	324,359	100.6	1.7	100.0	2.4	332,784	99.4	-0.7	99.0	-0.7
17	315,987	100.0	-0.5	100.0	0.1	334,910	100.0	0.6	100.0	1.0
18	311,562	98.6	-1.4	98.1	-1.9	335,774	100.2	0.3	99.9	-0.1
19	303,315	102.7	4.2	102.1	4.1	330,313	99.5	-0.7	99.1	-0.8
20	310,113	104.9	2.1	102.7	0.6	331,300	99.9	0.4	97.9	-1.2

（資料）全国：厚生労働省「毎月勤労統計調査」（以下同様）

（注）対前年増減率は、指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

図1-1

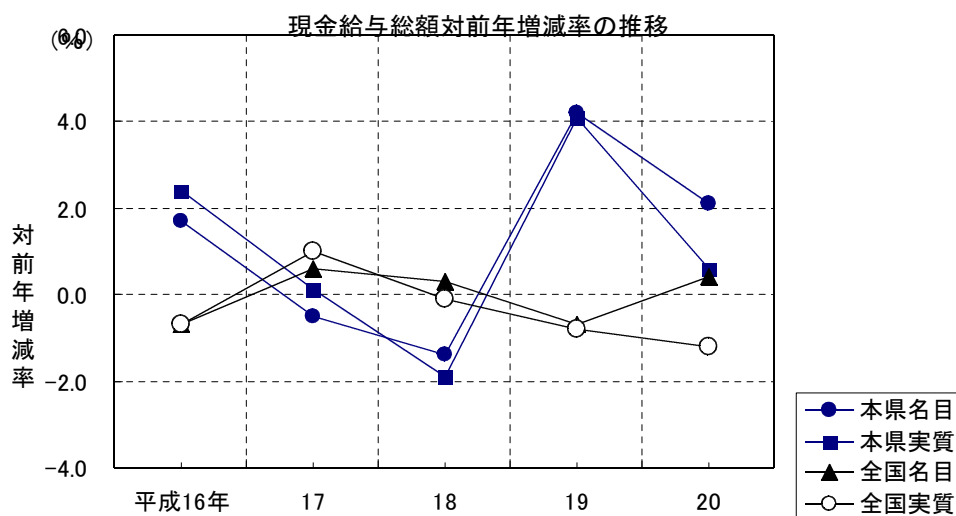
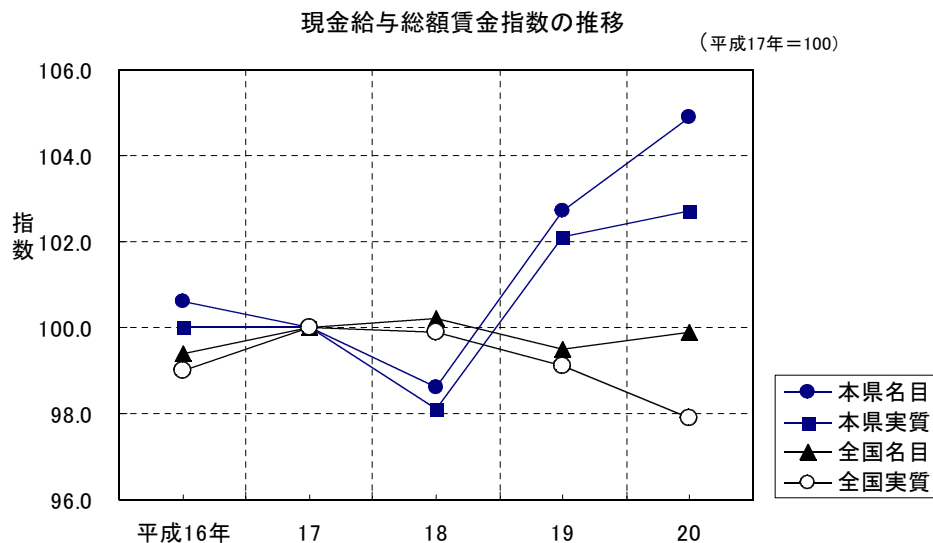


図 1 - 2



主な産業の現金給与総額は、製造業が 1.3%減少した一方、卸売・小売業が 8.0%、サービス業が 9.4%増加した。(表 1 - 2)

表 1 - 2 主な産業の現金給与総額の推移

	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業
給与総額	円							
平成16年	324,359	360,231	244,763	262,222	332,784	380,183	266,160	307,214
17	315,987	361,670	233,168	283,154	334,910	380,885	269,487	309,737
18	311,562	361,835	220,375	282,006	335,774	385,754	270,544	309,243
19	303,315	355,109	244,861	248,662	330,313	374,484	268,016	309,942
20	310,113	350,761	264,326	271,680	331,300	374,362	273,768	314,280
増減率	%							
平成16年	1.7	1.8	—	—	-0.7	1.6	-2.4	-1.7
17	-0.5	0.3	-4.4	7.9	0.6	1.0	1.9	0.9
18	-1.4	-0.2	-5.5	-0.3	0.3	1.3	0.3	-0.2
19	4.2	5.1	16.0	-7.6	-0.7	-0.7	-0.1	-0.6
20	2.1	-1.3	8.0	9.4	0.4	0.0	2.2	1.4

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

② 定期給与（基本給、超過労働給与、諸手当等）

常用労働者 1 人当たりの平均月間定期給与額（名目賃金）は、前年に比べ 2.6%増の 257,681円であり、実質賃金指数は、前年と比べ 1.1%増の 103.2であった。

群馬県の定期給与額は、全国平均の 270,511円と比べ 12,830円低かった。前年との増減率で比較すると、全国平均が 0.4%増であったのに対し、本県は 2.6%増となった。また、実質賃金指数は、全国平均が 1.2%減であったのに対し、本県は、1.1%増となった。

(表 1 - 3、図 1 - 3、4)

表1-3 定期給与の推移

(指数:平成17年=100)

	群馬県					全国				
	名目賃金			実質賃金		名目賃金			実質賃金	
	金額	指数	対前年増減率	指数	対前年増減率	金額	指数	対前年増減率	指数	対前年増減率
平成	円		%		%	円		%		%
16	267,181	100.6	1.3	100.0	2.1	272,047	99.6	-0.4	99.2	-0.4
17	261,169	100.0	-0.6	100.0	0.0	272,802	100.0	0.3	100.0	0.7
18	258,207	98.9	-1.1	98.4	-1.6	272,614	99.9	0.0	99.6	-0.4
19	250,881	102.7	3.8	102.1	3.8	269,508	99.7	-0.2	99.3	-0.3
20	257,681	105.4	2.6	103.2	1.1	270,511	100.1	0.4	98.1	-1.2

(注)対前年増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

図1-3

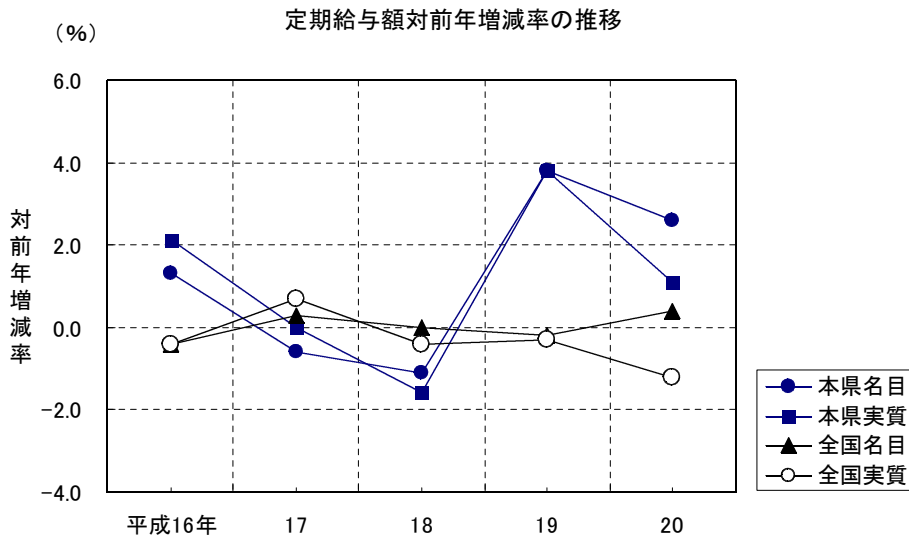
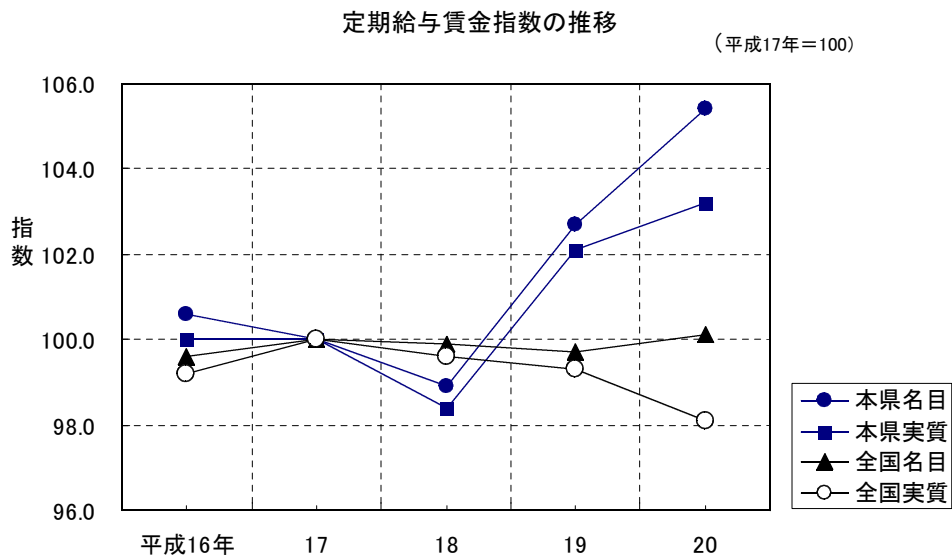


図1-4



主な産業の定期給与は、製造業が 0.8%減少し、卸売・小売業が 7.7%、サービス業が10.4%それぞれ増加した。(表 1 - 4)

表 1 - 4 主な産業の定期給与の推移

	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業
定期給与	円				円			
平成16年	267,181	293,033	207,901	225,044	272,047	305,117	222,271	256,226
17	261,169	294,961	200,731	230,130	272,802	304,003	223,731	257,651
18	258,207	292,331	191,450	236,125	272,614	305,977	224,291	256,303
19	250,881	289,640	202,947	212,796	269,508	298,514	222,974	258,662
20	257,681	287,337	218,656	235,065	270,511	298,588	227,248	261,522
増減率	%				%			
平成16年	1.3	0.6	—	—	-0.4	1.0	-0.7	-1.3
17	-0.6	0.6	-3.4	2.2	0.3	0.3	1.2	0.5
18	-1.1	-0.9	-4.6	2.6	0.0	0.7	0.3	-0.5
19	3.8	5.9	10.5	-5.6	-0.2	-0.1	0.3	0.0
20	2.6	-0.8	7.7	10.4	0.4	0.0	1.9	1.1

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

定期給与のうち所定内給与額は、前年に比べ 2.8%増の 236,756円であった。

これを全国平均と比較すると本県は、全国平均の 251,068円よりも 14,312円低かった。

(表 1 - 5)

表 1 - 5 主な産業の所定内給与の推移

	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業
所定内給与	円				円			
平成16年	246,403	257,717	197,925	214,610	253,105	271,983	213,669	240,017
17	240,251	258,614	192,443	218,180	253,497	271,216	214,720	241,002
18	237,587	256,136	183,744	223,864	252,809	271,808	214,902	238,823
19	230,244	254,144	194,481	198,865	249,755	265,489	213,424	240,749
20	236,756	255,052	207,249	216,202	251,068	267,628	217,250	243,541
増減率	%				%			
平成16年	1.9	1.1	—	—	-0.7	0.5	-0.9	-1.7
17	-0.8	0.4	-2.7	1.7	0.2	0.4	1.1	0.5
18	-1.1	-1.0	-4.5	2.6	-0.3	0.2	0.1	-0.9
19	3.5	6.0	10.5	-6.9	-0.2	0.0	0.2	-0.1
20	2.8	0.4	6.5	8.7	0.5	0.8	1.8	1.2

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

③ 特別給与

常用労働者1人当たり平均月間特別給与額は、前年に比べ2円減少して52,432円であり、これを全国平均の60,789円と比べると8,357円低い金額であった。(表1-6)

表1-6 主な産業の特別給与の推移

	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業
特別給与	円				円			
平成16年	57,178	67,198	36,862	37,178	60,737	75,066	43,889	50,988
17	54,818	66,709	32,437	53,024	62,108	76,882	45,756	52,086
18	53,355	69,504	28,925	45,881	63,160	79,777	46,253	52,940
19	52,434	65,469	41,914	35,866	60,805	75,970	45,042	51,280
20	52,432	63,424	45,670	36,615	60,789	75,774	46,520	52,758

(2) 労働時間・出勤日数

① 労働時間・出勤日数の動き

常用労働者1人当たり平均月間総実労働時間は、前年に比べ0.2%減の151.6時間であった。この内訳は、所定内労働時間が0.2%増の140.3時間、所定外労働時間が3.5%減の11.3時間であった。また、平均月間出勤日数は、前年と同値の19.5日であった。

全国平均と比較すると、総実労働時間(全国平均149.3時間)が2.3時間、所定内労働時間(同138.6時間)が1.7時間、所定外労働時間(同10.7時間)が0.6時間全国平均より長くなっている。(表1-7、図1-5, 6, 7)

表1-7 労働時間の推移

	群馬県								全国							
	総実労働時間		所定内時間		所定外時間		出勤日数		総実労働時間		所定内時間		所定外時間		出勤日数	
	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率	実数	前年差	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率	実数	対前年増減率	実数	前年差
平成	時間	%	時間	%	時間	%	日	日	時間	%	時間	%	時間	%	日	日
16	152.9	-1.5	142.0	-0.7	10.9	-10.1	19.7	-0.2	151.3	0.2	141.0	-0.2	10.3	3.3	19.7	0.0
17	152.1	-0.2	140.6	-0.7	11.5	4.7	19.6	-0.1	150.2	-0.6	139.8	-0.7	10.4	1.1	19.5	-0.1
18	152.7	0.4	141.0	0.3	11.7	1.4	19.7	0.1	150.9	0.5	140.2	0.3	10.7	2.6	19.5	0.0
19	152.0	0.3	140.2	-0.5	11.8	8.3	19.5	-0.2	150.7	-0.6	139.7	-0.6	11.0	0.8	19.4	-0.1
20	151.6	-0.2	140.3	0.2	11.3	-3.5	19.5	0.0	149.3	-0.9	138.6	-0.8	10.7	-2.7	19.3	-0.1

(注)対前年増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

図 1 - 5

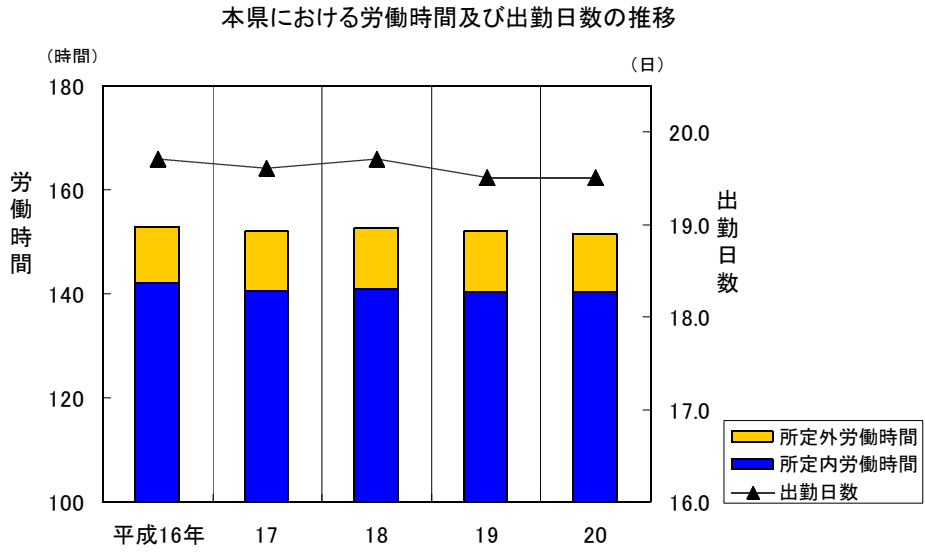


図 1 - 6

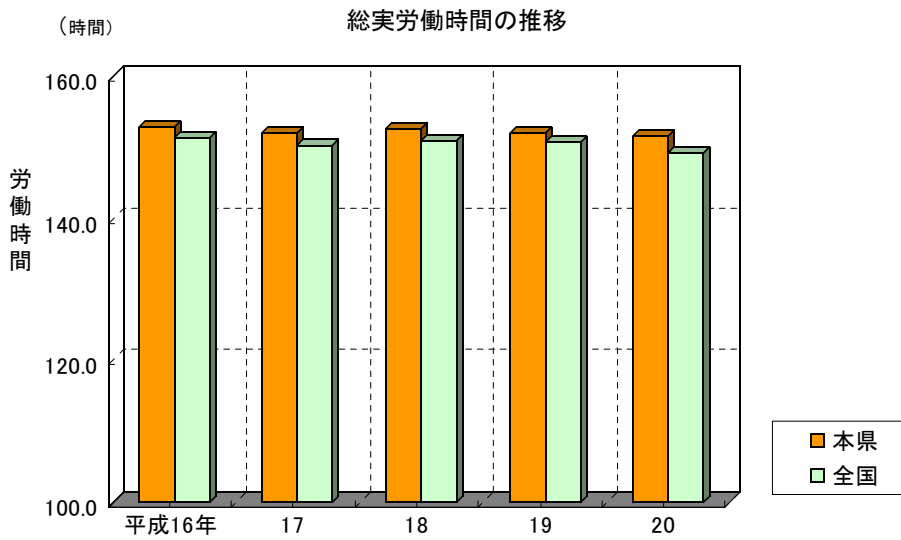
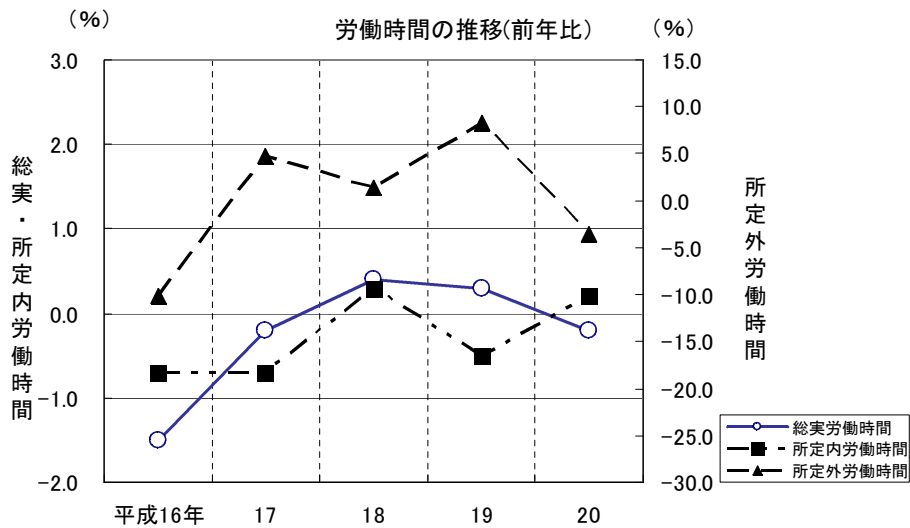


図 1 - 7



② 主な産業別の労働時間・出勤日数

主な産業の労働時間を前年と比較すると、総実労働時間は、製造業が 2.1%減少し、卸売・小売業が 1.4%、サービス業が 6.5%それぞれ増加した。総実労働時間のうち所定外労働時間は、製造業が 11.2%減少し、卸売・小売業が 1.8%、サービス業が 21.7%それぞれ増加した。

出勤日数の前年との差は、製造業及び卸売・小売業がそれぞれ0.1日減少し、サービス業が 0.8日増加した。(表 1-8, 9, 10)

表 1-8 主な産業の総労働時間の推移

	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業
	時間				時間			
平成16年	152.9	165.7	135.6	145.2	151.3	166.1	141.1	150.7
17	152.1	165.3	136.4	147.0	150.2	165.4	139.6	149.7
18	152.7	165.5	134.7	150.6	150.9	166.7	140.7	150.4
19	152.0	169.1	137.4	145.3	150.7	166.2	140.5	151.7
20	151.6	165.4	139.2	154.8	149.3	163.6	140.3	150.7
増減率	%				%			
平成16年	-1.5	-0.4	—	—	0.2	1.1	-0.2	0.1
17	-0.2	-0.4	0.7	1.2	-0.6	-0.6	-0.9	-0.6
18	0.4	0.1	-1.3	2.5	0.5	0.9	0.7	0.4
19	0.3	-0.1	2.3	-2.9	-0.6	-0.4	-0.8	-0.9
20	-0.2	-2.1	1.4	6.5	-0.9	-1.5	-0.2	-0.7

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

表 1-9 主な産業の所定外労働時間の推移

	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業
	時間				時間			
平成16年	10.9	16.7	5.9	6.3	10.3	15.8	5.9	9.6
17	11.5	17.0	4.8	7.2	10.4	15.8	6.0	10.1
18	11.7	17.2	5.1	7.4	10.7	16.5	6.3	10.4
19	11.8	17.8	6.8	8.9	11.0	16.6	6.7	10.9
20	11.3	15.8	6.9	10.8	10.7	15.2	6.8	10.9
増減率	%				%			
平成16年	-10.1	-0.7	—	—	3.3	7.3	3.4	-2.6
17	4.7	2.6	-18.6	15.9	1.1	-0.3	2.1	4.7
18	1.4	1.4	6.2	2.8	2.6	4.5	4.2	3.0
19	8.3	3.5	44.5	3.3	0.8	-0.2	0.7	-2.4
20	-3.5	-11.2	1.8	21.7	-2.7	-8.2	1.2	0.6

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

表1-10 主な産業の出勤日数の推移

	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業
	日				日			
平成16年	19.7	19.9	20.0	19.3	19.7	20.0	19.9	19.8
17	19.6	19.8	20.0	19.1	19.5	19.9	19.6	19.6
18	19.7	19.7	19.8	19.5	19.5	19.9	19.7	19.6
19	19.5	19.9	19.6	19.0	19.4	19.9	19.6	19.5
20	19.5	19.8	19.5	19.8	19.3	19.7	19.5	19.4
前年差	日				日			
平成16年	-0.2	-0.1	-	-	0.0	0.1	0.0	-0.1
17	-0.1	-0.1	0.0	-0.2	-0.1	-0.1	-0.3	-0.2
18	0.1	-0.1	-0.2	0.4	0.0	0.0	0.1	0.0
19	-0.2	0.2	-0.2	-0.5	-0.1	0.0	-0.1	-0.1
20	0.0	-0.1	-0.1	0.8	-0.1	-0.2	-0.1	-0.1

(3) 雇用

① 雇用の動き

常用労働者の推計労働者数は、前年に比べ1.6%減の680,701人であった。

主な産業の常用労働者の構成比は、製造業が30.2%と最も大きく、これに続いて卸売・小売業の20.9%、サービス業の11.8%となった。

常用労働者のうちパートタイム労働者（常用労働者のうち1日の労働時間の短い者又は1週の労働日数が少ない者）の比率は、27.6%であり前年より1.4ポイントの減少であった。

(表1-11、図1-8, 9, 10)

表1-11 主な産業の常用労働者数等の推移

	群馬県				全国			
	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業
	人				千人			
平成16年	692,423	211,510	144,088	75,160	42,831	8,677	8,960	5,640
17	695,027	207,947	149,091	76,563	43,094	8,572	8,993	5,726
18	694,176	205,711	149,830	78,914	43,534	8,659	9,026	5,816
19	691,296	206,865	146,646	82,050	44,272	8,739	9,127	5,943
20	680,701	205,398	142,471	80,441	44,954	8,819	9,155	6,051
構成比	%				%			
平成20年	100.0	30.2	20.9	11.8	100.0	19.6	20.4	13.5
増減率	%				%			
平成16年	-0.8	-3.9	-	-	0.6	-0.7	-0.4	2.2
17	0.2	-1.5	3.5	1.9	0.5	0.4	-0.2	1.4
18	-0.1	-1.1	0.5	3.1	1.0	1.0	0.4	1.6
19	-0.4	0.6	-2.1	4.0	1.8	1.0	1.1	2.2
20	-1.6	-0.7	-2.8	-2.0	1.5	0.9	0.3	1.8
パートタイム 比率	%				%			
平成16年	25.4	16.8	48.6	32.2	25.3	13.5	41.6	25.7
17	27.2	15.8	47.5	33.1	25.3	13.6	41.6	25.9
18	27.2	16.2	46.1	34.9	25.5	13.5	41.3	25.9
19	29.0	13.6	49.8	36.8	26.1	14.1	41.9	25.1
20	27.6	14.8	46.6	25.7	26.1	14.0	41.0	24.9

(注)増減率は指数により算出しているため、実数による比較とは一致しない。

図 1 - 8

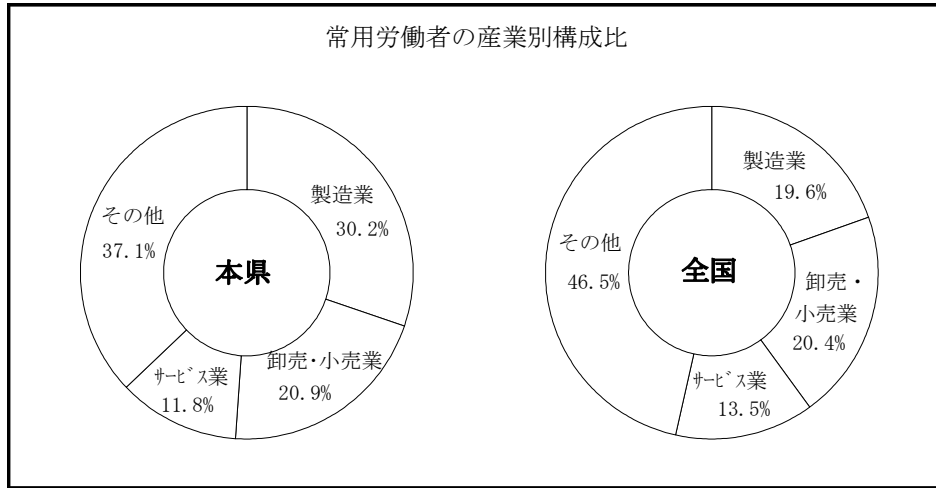


図 1 - 9

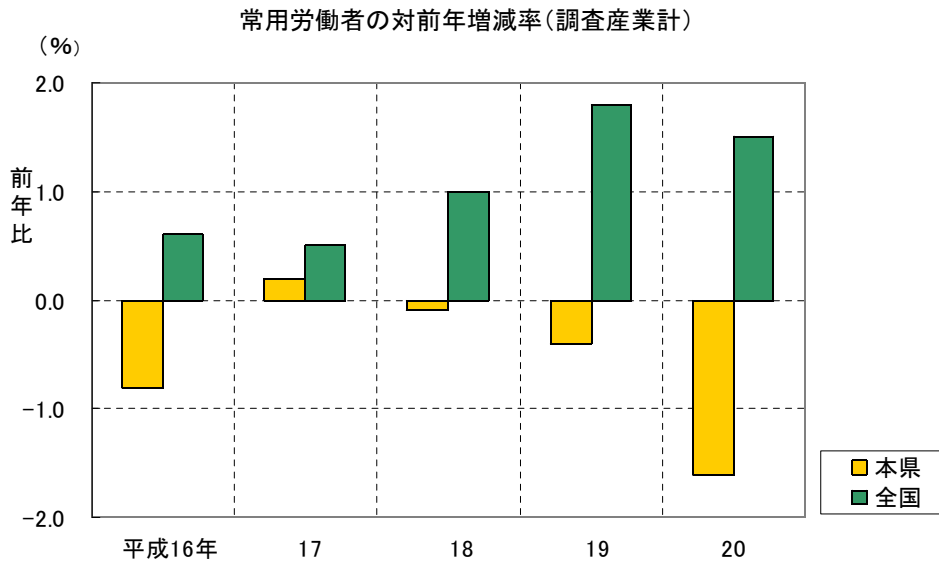
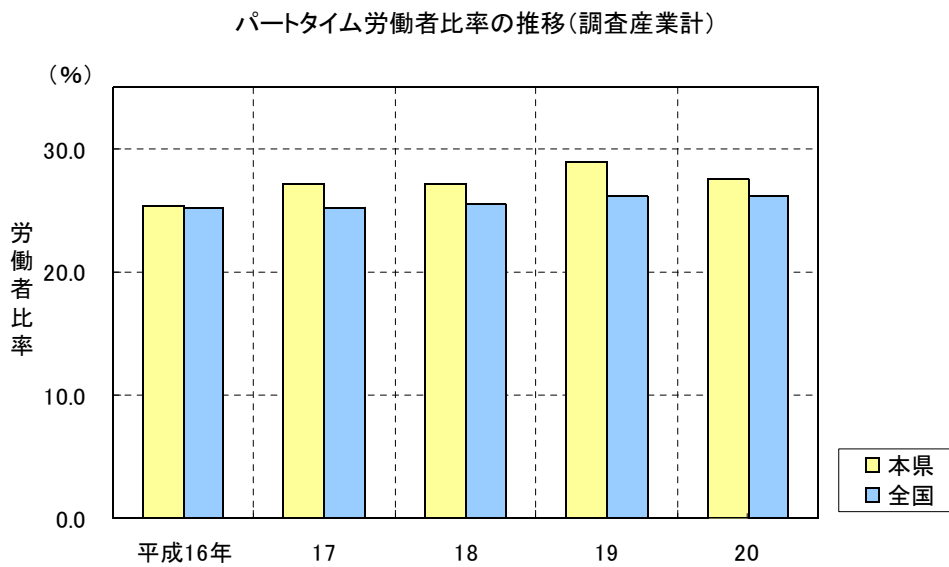


図 1 - 10



② 労働異動率

労働異動の状況を年累計で見ると、入職率は 22.5% で前年と同値だった。離職率は 23.9% で前年の 23.6% を 0.3ポイント上回った。月別の異動率は、定期異動のある 4月が入職率・離職率とも最も高かったが、これを除くと、入職率は 3月と 10月が 2.0% と高く、離職率は 3月が 2.4% と高かった。(表 1-12, 13、図 1-11)

表 1-12 主な産業の入職率及び離職率の推移

	調査産業計	製造業	卸売・小売業	サービス業
入職率				%
平成16年	21.8	13.8	29.5	28.0
17	22.8	15.9	24.6	33.1
18	20.5	13.7	21.9	29.4
19	22.5	14.1	22.6	42.8
20	22.5	12.8	26.9	39.1
離職率				%
平成16年	21.4	15.7	24.1	25.9
17	23.3	16.2	25.0	30.8
18	19.9	12.9	22.2	25.7
19	23.6	14.8	25.0	40.1
20	23.9	13.6	31.2	43.2

表 1-13 月別入職率及び離職率の推移

													単位:%
平成20年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年累計
入職率	1.2	1.8	2.0	4.4	1.7	1.6	1.5	1.5	1.8	2.0	1.5	1.5	22.5
離職率	1.8	1.6	2.4	3.9	1.7	1.8	1.4	1.3	2.2	2.3	2.0	1.5	23.9

図 1-11

